

Centro de Recuperação do Lobo Ibérico

について



写真: Sara Loureiro

スペイン・オオカミ回復センター（IWRC）は、1987年、グループ・ロボ（Grupo Lobo） 独立非営利協会 により創設されました。その主な目的は自然環境で生きていくことが不可能となっているオオカミ、すなわち罠や虐待、また不法監禁の犠牲となっているオオカミや、他の動物園や公園から来たオオカミのために、最良の隔離環境を提供することです。

IWRCは、ポルトガルの首都北方約30kmのピカオ（マフラ）（Picão (Mafra)）にあり、面積は17エーカー（約69,000平方メートル）。その広大な構内で、非常に多様な植生および地形上の特徴を持つ場所が大きな面積を占め、センターのオオカミは可能最良の自然条件を享受できます。このセンターは世界各地から既に10万人を超える来園者を迎え入れています。現在ここではボランティア・プログラムが実施され、18歳以上の人々に野生生物保護のために何かをする機会を提供しています。

また、受け入れプログラムもあり、これにより人々はオオカミを1匹または数匹受け入れ、その本来の自然環境に似せた適切な状態で飼育するための支援も得ることができます。

詳細は私たちのウェブサイト<http://www.grupolobo.pt> を閲覧いただくか、メールで grupolobo@grupolobo.pt へお問合せください。

問い合わせ先

Quinta da Murta - Picão
2665-150 Gradil (Mafra)

Tel.: +351 261 785 037 /917 532 312

Fax: +351 261 788 047

Eメール: crli@grupolobo.pt

ウェブサイト: <http://www.grupolobo.pt>

ソーシャルネットワーク <https://www.facebook.com/grupolobo85>

特色とサービス

ガイドツアー
屋外駐車場
トイレ